

製品名: ULK2 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81619**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	112.7kDa

抗原情報

遺伝子名	ULK2
別名	ATG1B; Unc51.2
遺伝子 ID	9706.0
SwissProt ID	Q8IYT8
免疫原	大腸菌で発現したヒト ULK2 (AA: 1-155) の精製された組み換え断片。

背景

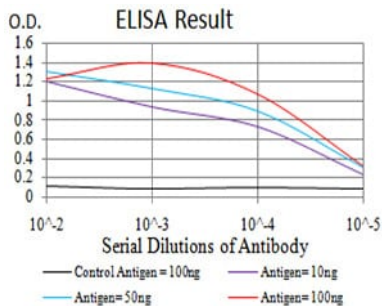
この遺伝子は、軸索伸長に関与する *C. elegans* のセリン / スレオニンキナーゼに類似したタンパク質をコードしています。このタンパク質の構造は *C. elegans* のタンパク質と類似しており、どちらのタンパク質も N 末端キナーゼドメイン、中央のプロリン / セリン

リッチ (PS) ドメイン、および C 末端 (C) ドメインを有しています。この遺伝子は、17 番染色体のスミス・マゲニス症候群領域に位置しています。同じタンパク質をコードする選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが同定されています。

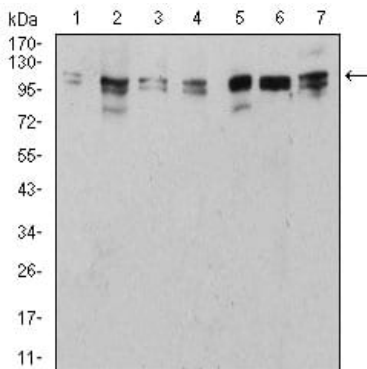
研究分野

オートファジー

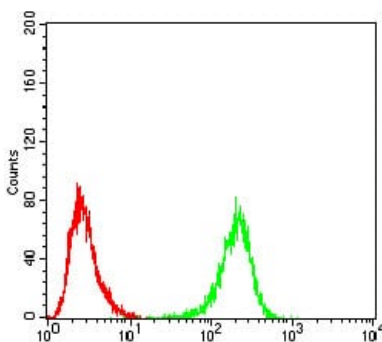
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



ULK2 マウス mAb を用いた NIH/3T3 (1)、HepG2 (2)、SK-Hep-1 (3)、SK-OV-3 (4)、C6 (5)、PC-12 (6)、および MCF-7 (7) 細胞溶解物に対するウエスタンブロット解析。



ULK2 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。